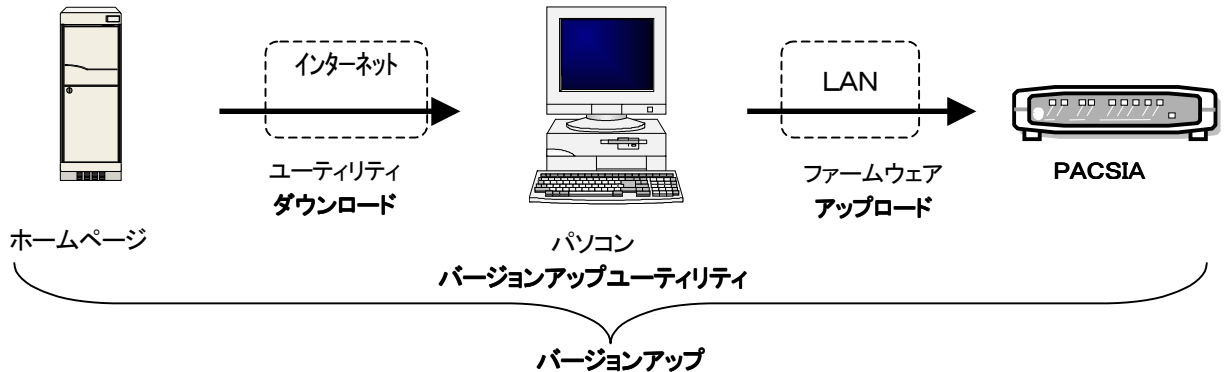


● PACSIAプログラムのバージョンアップ

PACSIAのファームウェア（基本ソフトウェア）はバージョンアップを行うことにより、常に最新の機能を利用することができます。ファームウェアはルータ機能と電話機能の2種類のファームウェアがあり、それぞれ別々にバージョンアップを行います。

1 システム構成

バージョンアップのシステム構成図を示します。



2 バージョンアップの手順

ファームウェアのバージョンアップは以下の手順で行います。

- 1 バージョンアップの準備
- 2 ルータファームウェアのバージョンアップ
- 3 電話ファームウェアのバージョンアップ
- 4 バージョンアップの確認
(バージョンアップにかかる時間は、約15分です。)

1 バージョンアップの準備

- 1-1 現在のファームウェアのバージョンを確認します。

WWWブラウザソフトでPACSIAのIPアドレスにアクセスし、ブラウザ設定画面を開きます。

“PACSIAメインメニュー下部の”バージョン情報“

例) 下記の例ではバージョンはV1.02となります。バージョンアップ後はV1.10となります。

バージョン情報	
電話機能プログラム	V1.02
ルータプログラム	V1.02
MACアドレス	XX.XX.XX.XX.XX.XX

- 1-2 ブラウザ設定内の“ルータ機能設定－FTP設定”により、FTPログイン時のログイン名／パスワードを設定し、“設定”をクリックします。

例) ログイン名:pacsia パスワード:ftp

設定項目	設定値
FTPログイン	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
ログイン名	pacsia
新しいパスワード	*****
確認のため再入力	*****

- 1-3 ブラウザ設定内の“ルータ機能設定－設定データ保存”により、“保存”をクリックします。

- 1-4 バージョンアップユーティリティをホームページからパソコンにダウンロードします。

- 1-5 パソコンのダウンロードしたフォルダを開いて、ファイルをダブルクリックします。

バージョンアップに必要ないくつかのファイルが自己解凍されます。

(注意) readme.txtが添付されている場合はよく読んでから、手順に従って行ってください。

2 ルータファームウェアのバージョンアップ

2-1 パソコンからバージョンアップユーティリティにより、ルータファームウェアをPACSIAにアップロードします。router フォルダ内の Pacsia.exe を実行します。「バージョンアップユーティリティ」の使い方については、3項を参照してください。(ファームウェアのアップロードには約3分かかります。正常に終了すると、完了メッセージが表示されます。)

2-2 アップロードが正常に終了したら、PACSIAの電源を OFF にします。

2-3 PACSIAの電源を ONIにします。(ファームウェアの書き換えが実行されている間、LED ランプが点滅します。プログラムの書き換えには約1分かかります。)

3 電話ファームウェアのバージョンアップ

3-1 パソコンからバージョンアップユーティリティにより、電話ファームウェアをPACSIAにアップロードします。business フォルダ内の Pacsia.exe を実行します。「バージョンアップユーティリティ」の使い方については、3項を参照してください。(ファームウェアのアップロードには約3分かかります。正常に終了すると、完了メッセージが表示されます。)

3-2 アップロードが正常に終了したら、PACSIAの電源を OFF にします。

3-3 PACSIAの電源を ONIにします。(プログラムの書き換えが実行されている間、LED ランプが点滅します。プログラムの書き換えには約3分かかります。)

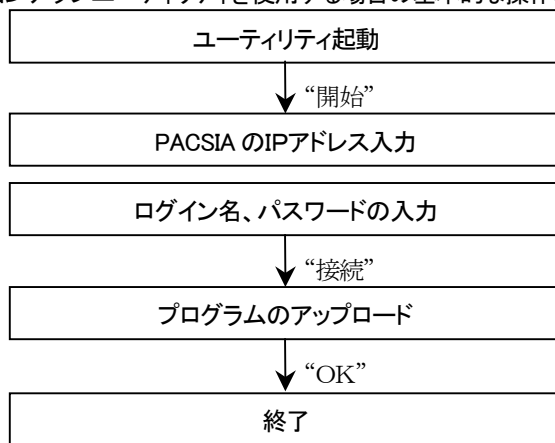
4 バージョンアップの確認

4-1 ファームウェアのバージョンが新しくなっていることを確認します。

ブラウザ設定画面“PACSIAメインメニュー”の下部バージョン情報を確認してください。書き換わっていない場合は、バージョンアップに失敗しているため手順2から再度実行してください。

3 バージョンアップユーティリティの使い方

バージョンアップユーティリティを使用する場合の基本的な操作の流れについて以下に示します。



※PACSIAに設定されたIPアドレスを入力します。
初期値は 192. 168. 1. 254 です。
手順 1-2 で設定したログイン名、パスワードを入力します

必要なパソコンの仕様

バージョンアップユーティリティを実行するパソコンは以下のものをご利用ください。

PC 本体		
Windows 版	OS	Microsoft Windows95B/98/98SecondEdition WindowsNT4.0 Windows2000
	CPU	Intel Pentium
Macintosh 版	OS	Mac7.6.1 以降
	CPU	PowerPC601 以上